

道に迷った時・・・これだけは絶対×！

これからの時期、登山道は雪や落ち葉で覆われ、どこが道なのか分かりにくくなります。特に山頂からの下山時、登山道を外れたことに気付かず、登山道ではない尾根を降ってしまっていた、ということありませんか？「道間違い」「道迷い」は多くの登山者が経験することであり、特別なことではありません。

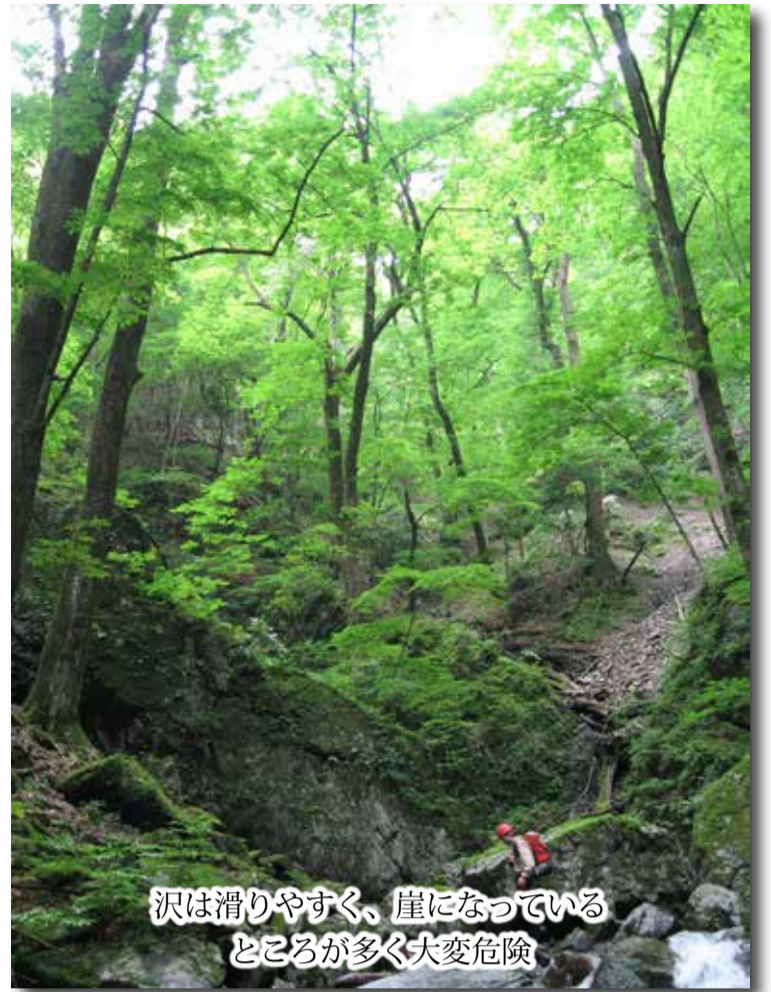
でも、**万が一！** 道に迷ってしまった場合、絶対にやってはいけないことが1つあります。それは、「**沢に降りる**」こと。

一度降りてきた道を登り返すのは身体的にも精神的にも決して楽ではありません。ついつい、このまま降りればどこか道にぶつかるだろうと考えがち。しかし、沢は足元も悪く、滝や崖になっている箇所も多くあります。沢を降りることは、ロープやクライミングギアを用いて行う沢登りよりずっと難しく危険です。山岳事故・遭難においても、道に迷った末に沢(谷)に向けて降りてしまい、滑落して重症となるケースが多く発生しています。



道を間違えると不安にもなり、気持ちも焦ります。道なき道を延々と彷徨うとホント心が折れそうになります。

でも、そんな時こそ、「**道に迷ったら戻る！**」と気持ちを奮い立たせて、分かつころまで戻るよう心がけましょう。無事に**下山するまでが登山**です。



沢は滑りやすく、崖になっているところが多く大変危険

シモバシラを来年も見るとために

みなさんは「シモバシラ」というと、どんなものを想像するでしょうか？寒い日に地面からせり立つ霜柱のことを想像する方もいれば、夏に白い花を咲かせる植物『シモバシラ』を思い浮かべる方もいるかもしれません。後者は、冬になると吸い上げた水が茎からしみ出て凍り、茎を覆うように氷柱ができる現象が起きます。これを「シモバシラ」と呼ぶこともあります。

高尾山では気温が氷点下まで下がる12月頃から、この「シモバシラ」が見られるようになります。そして、その美しさを写真におさめたいという方がたくさん訪れます。しかし、ちょっと待ってください。写真を撮るのに夢中で、登山道から外れていませんか？その結果は、ご覧の通りです。高尾山ではこうした状況の中、ボランティアと共にロープ柵を設置したり、マナーの呼びかけをすることで一度は失われた植生が徐々に回復してきました。来年も、その翌年もシモバシラを観察できるよう、ぜひご理解とご協力をお願いします。



踏み込みで崩れた斜面



ボランティアとともに
行ったロープ柵の設置

シモバシラを来年も見るとために どうかその「一歩」を、我慢してください。



冬の山道。その脇に白く光るものを見つけたら、少しだけ足を止めて覗いてみてください。それはきっと冬の風物詩「シモバシラ」の氷の華。その造形美に、自然の面白さを感じられること、まちがちなことです。

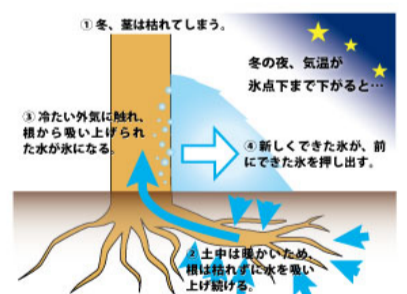


右の写真はシモバシラ観察による斜面への立ち入りによって、植生が荒廃してしまった場所です。「ちょっとだけ」という気持ちも、シモバシラだけでなく、他の植物にも深刻なダメージを与えているのです。植生を守るため、シモバシラに限らず、登山道外へ踏み出しでの観察・撮影などはしないようお願いいたします。

「一歩の我慢」をお願いします。

シモバシラは、どうやってできる？

シモバシラはシソ科の多年草。冬の始まり、地上部は枯れてしましますが、根はまだまだ元気です。根から吸い上げられた水が地上の茎に運ばれ、茎から噴き出して冷たい外気にさらされて氷になります。その結果、薄い花びらのような形をした氷の華が作られるのです。



東京都高尾自然公園管理センター / 東京都レンジャー TEL: 042-664-7872

東京都レンジャーの業務

1. 観光客などへの利用マナーの普及、啓発
 2. 希少な動植物の密猟や盗掘の監視
 3. 利用者の安全確保のための遊歩道や案内板などの点検、応急補修
 4. 動植物の生息、生育状況など自然環境の継続的観測および監視
- その他、自然公園を訪れる皆様への自然解説、登山ルートや施設の案内

自然情報などの問い合わせ

- | | |
|-----------------|--------------|
| 高尾ビジターセンター | 042-664-7872 |
| 奥多摩ビジターセンター | 0428-83-2037 |
| 御岳ビジターセンター | 0428-78-9363 |
| 小峰ビジターセンター | 042-595-0400 |
| 山のふるさと村ビジターセンター | 0428-86-2551 |

東京都レンジャーニュース

検索

※バックナンバーは東京都環境局自然公園のホームページで閲覧できます No. 145 平成29年1月1日発行 MN

Twitter でも情報発信中！ 東京都レンジャーは、次の企業にご協力いただいています。 丸紅フットウェア